

小倉擬百人一首

二條院

讚岐



吹雪よりる身を粉小砕く 矢間八重美小  
非人とあり 雪の松より 操正一さあつゝあハ  
孝貞小仕君とる 被分 継舞ハ 枝羅小勝  
ま 是ハ 黒布子も 錦備小 恥を 嗚呼その  
夫一して 其婦ありと ちのりん

柳下亭種員筆記



妻お里久

彫工房次郎

矢間重太郎

應曲豆園魚





xrite ColorChecker® Color Rendition Chart